



やまだ

議会だより

No. 119
2008. 1. 15発行

山田魚市場前からの日の出



平成20年1月4日の初水揚げの様子（山田魚市場）

12 月
定例会

議長の年頭あいさつ — 2P

平成21年4月実施に向け
リサイクル施設を整備 — 3P

町の考えを聞く — 5P

委員会レポート
先進地視察でまちづくり学ぶ — 14P

飛び出せ青春（山田高校吹奏楽部） — 16P

「混ぜればゴミ、分ければ資源」

リサイクル施設を整備

平成21年4月実施に向け

宮古地区広域行政組合



2008年



ごあいさつ

山田町議会議長 昆 暉雄

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さんは、健やかで希望に満ちた新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。昨年中、皆さんからいただきました議会への温かいご理解と絶大なるご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

わが町の財政は、自主財源が乏しい上に、依存財源として大きく期待するところの国からの地方交付税や補助金などが年々減額され、一方で、かつて経験したことのない加速の一途をたどる少子・高齢化対策などの社会福祉関連の負担はかさみ、年を追うごとに厳しさが増すなかで、町当局は、これの打開と健全な財政運営を目指し、種々、行財政の改革に取り組んでおりますことは、皆さんご承知のことと存じます。

本年は、第8次総合発展計画が前期5年の中間年を迎え、本格的な住民協働の推進など、実施計画に基づく事業が展開されることとなります。このような現状のなか、昨年12月24日に閣議決定された、国の「2008年度一般会計予算案」では、本年度まで三位一体の改革のもとで減らされ続けてきた地方交付税の3年ぶりの増額が盛り込まれました。中身的には、地方の支援と活性化を狙いとした地方再生対策費として400億円の特別枠を設け、財政力の弱い自治体に重点配分し、都市と地方の財政力格差の是正を図るとしておりますが、現段階では不透明と言わざるを得ません。特別枠を設けるなど増額については一定の評価はいたしますが、基本的姿勢として、引き続き国に対し、三位一体改革以前にも匹敵するような地方交付税の復元に加えて、包括的で安定的な地方間財政力の格差是正の仕組みを再構築していただくよう強く求めてまいり所存であります。

議会では、皆さんご承知のとおり、昨年の議員改選時から定数を2人減らし、18人での新しい議会構成のもとで運営をまいりました。

新年を迎え、あらためて本町の現実を直視し、町執行部とともに知恵を出し合い、町民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、町民福祉の向上を図るべく、その使命を果たす所存であります。

本年も一層のご支援とご協力を賜りますとともに、今年こそ、町民の皆さんと山田町にとって、明るく希望の持てる年となることを祈念し、議会を代表してのあいさつと致します。



新たに施設を整備し、リサイクル分別収集が7種類11品目に拡充されるみやこ広域リサイクルセンター（宮古地区広域行政組合）

リサイクル分別収集の対象物

7種類11品目に拡充

12月定例会は、12月5日から7日まで3日間の会期で開かれました。一般質問（5ページ13ページに掲載）には10人が登壇し、産業振興やデジタル放送対策、小学校統廃合問題など幅広く町政について質問。町からは、宮古地区広域行政組合規約の一部改正に関する議案、山田町放課後児童クラブ条例の一部改正案や補正予算など、議案13件が提案され、審議の結果すべて原案どおり可決されました。最終日には、採択された請願に伴う議員発議の意見書を可決し、3日間の会期を閉じました。

町では、廃棄物の減量化を推進するため、宮古地区広域行政組合と連携しながら取り組んできました。これをさらに促進するため、新たにリサイクル施設を整備することになり、このための広域市町村負担金割合（別表1）など規約の一部を改正する議案が提案され、原案どおり可決されました。これに伴い、これまで缶・ビン類など3種類6品目だった分別対象が、平成21年4月から7種類11品目に拡充されることとなります。

廃棄物処理問題の現状

廃棄物処理の問題については、全国各地で非常に大きな課題となっています。高度成長期以後、これまで「大量生産・大量消費・大量廃棄」が当然のように行われてきました。このことで、廃棄物の量は増大の一途をたどり、他の自治体では廃棄物を埋め立てる最

終処分場が足りなくなる事態も発生しています。このことから、ここ数年は廃棄物の発生を抑制するため、全国的に資源循環型のリサイクルに取り組み、廃棄物の減量化に努めています。

宮古地域での取り組み

宮古地区広域行政組合でも廃棄物の減量化に取り組み、当初計画ではリサイクル対象物を7種類11品目と定め、平成14年4月から、全品目の実施に先駆けて3種類6品目（缶・ビン・ペットボトルなど）の分別収集を実施してきました。

こうした状況の中で、宮古地区広域行政組合では、国で定めた「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（容器包装リサイクル法）」に基づき、平成19年6月に、平成24年度を目標年次とした第五期分別収集計画を策定しました。この計画では、残

る容器包装廃棄物5品目（飲料用紙パック・段ボール・白色トレイ・その他の紙・その他のプラスチック）の分別収集を実施するため、平成20年度にリサイクル施設を整備し、平成21年4月の実施を予定していますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

一般会計に1923万円を追加

障害者自立支援給付費など

一般会計に1923万円を追加するなど、19年度の補正予算7件が提案され審議の結果すべて原案のとおり可決されました。今回の一般会計の補正は、事務事業や補助金などの確定に伴う増減、公有財産土地売却による増、財政調整基金繰入金の減額などが骨子で、補正予算と質疑の内容は次のとおりです。

一般会計補正予算

▽民生費国庫負担金
1074万円の増

〈別表1〉リサイクル施設整備に係る負担割合

| 区分 | 負担割合(%) |
|------|---------|
| 宮古市 | 64.99 |
| 山田町 | 17.36 |
| 岩泉町 | 9.62 |
| 田野畑村 | 4.86 |
| 川井村 | 3.17 |
| 計 | 100.00 |

- ▽土木費国庫負担金（まちづくり交付金）
950万円の減
- ▽財産収入（大沢地区土地売却収入など）
1936万円の増
- ▽財政調整基金繰入金
671万円の減
- ▽障害者福祉費（障害者自立支援給付費など）
2480万円の増
- ▽下水道総務費（漁業集落排水処理事業繰出金など）
1828万円の減
- ▽教育費（自動体外式除細動器購入費など）
1414万円の増

質疑の概要

問 大沢地区の土地売買は予定通りか。

企画財政課 町内の方を対象に公募し5区画中3区画の売買が成立した。残る区画について、今後は町外の方も対象にしていきたい。

問 保留地の購入を検討している企業との経過は。

地域整備課 継続中であるが成立できるよう努力したい。

問 AED（自動体外式除細動器）はすべての小中学校に配備されるのか。

教育委員会 山田中・豊間根中・山田南小に配備する。今後、全校に配備できるように努力したい。

問 AEDが配備されるのであれば、中学生に普通救命講習をさせるべきでは。

教育委員会 基本は先生方に普通救命講習を受けてもらいAEDの操作に慣れてもらうことが先であると考えている。

問 ジュニア海外使節団派遣事業を実施しているが、オランダでなければ人づくりはできないのか。人数も含め、見直しをするべきでは。

教育委員会 今すぐの効果は見えてこないが、子供たちが帰ってきた時の表情は非常に素晴らしく目も輝いている。第8次総合発展計画の5年間は実施が決まっている。人数については、応募人数が多いため数を減らすのは難しい。

問 区画整理事業の工事費が増え補償費が減っているのは。

地域整備課 移転補償費の確定による減であり、減額分を工事費に計上したことによる増である。

問 原油高もあり小中学校の燃料費が増えているが間に合うのか。

教育委員会 3月まで間に合う計画で補正要求したが、現在も灯油・ガソリンなどの単価が上がっているため、これで間に合うかは分からない。子供たちに寒い思いをさせないようにしたい。

問 福祉灯油関係の予算がないが実施するべきでは。

町長 国は原油高の影響もあり暖を取るための灯油を購入する助成制度を検討しているようなので、町としても、国・県などの動向を見ながら前向きに検討していきたい。

議員発議

■米価の安定対策を求める意見書

米価の下落に歯止めをかけ、稲作の安定対策と食料自給率の向上を図るための対策などを求めるものです。

条例関係

■地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例

町職員の育児休業等に関する関係条例の整備を行いました。

■一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

平成19年度の人事院勧告に基づき若年層の職員給与の増額など関係条項の整備を行いました。

■山田町放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

山田町放課後児童クラブ条例に関する関係条項の整備を行いました。

一般議案

■公の施設の指定管理者の指定

山田町堆肥センターの指定管理者に農事組合法人エコファーム山田を指定しました。

■宮古地区広域行政組合格約の一部変更

平成20年度施行に係るリサイクル施設の建設経費の負担割合など規約を一部変更しました。

■宮古地区広域土地開発公社の解散

当初の目的を達成し今後も活用する見込みがないことから同公社は解散の手続きを行います。

人事案件

■教育委員の任命に同意

平成20年2月5日に任期満了となる内田真由美さん(53)＝石峠＝の再任が提案され同意しました。



内田真由美さん

議決議案 ダイジェスト

予算関係

- 一般会計補正予算（第3号）
1,923万円を追加。総額67億7,885万円。
- 国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）
183万円を追加。総額26億4,824万円。
- 老人保健特別会計補正予算（第2号）
8万円を追加。総額18億2,573万円。
- 簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
238万円を追加。総額8,917万円。
- 漁業集落排水処理事業特別会計補正予算（第3号）
316万円を減額。総額1億4,301万円。
- 公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
27万円を減額。総額4億838万円。
- 水道事業会計補正予算（第1号）
239万円を追加。総額2億7,359万円。

請願

- 2008年4月実施の「後期高齢者医療制度」の中止・撤回を求める請願
請願者 岩手県社会保障推進協議会 会長 高橋 八郎
宮古地域労働組合連合会 議長 三上 久人
審議の結果 継続審査と決定
- 米価の安定対策を求める請願
請願者 農民運動岩手県連合会 会長 久保田彰孝
審議の結果 原案採択



緊急通報に備え、待機している消防職員
(注) 携帯電話からの119番通報は、宮古広域消防本部で一括受信しているため、山田消防署にはつながりません。携帯電話から直接緊急通報する場合は、電話番号0193 (82) 3139へ



鈴木善十郎議員

町営工事発注

透明公正な入札制度の導入

透明性・公平性に努めている

質問 隣町の大槌町で談合事件があり、一般競争入札を導入してどうかという声が多く聞かれる。

しかし、規模の大きな工事や特殊工事ならともかく、規模の小さな工事では地元業者の育成、地元への経済波及効果を考え、今までどおり地元業者優先の指名競

争入札制度を堅持するべきであると思う。

ただし、その場合でも他の市町村の入札制度を参考に、その時々で最良の談合防止策を講じ、できる限り透明公正で競争性の高い入札制度を導入するべきであると考えるがどうか。

沼崎町長 町営工事の発注

町の考えを聞く

については、町建設業者格付審査委員会において選定され、格付けされた業者を指名する指名競争入札制度

を取り入れている。
透明公正で競争性の高い入札制度の導入については、平成13年4月に施行された公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づき入札の公開、公共工事の発注見通しの公表など、透明性・公平性に努めている。

防災対策

緊急通報位置システムの導入

「発信位置情報通知システム」設置検討

質問 年々増加する携帯電話からの緊急通報に対応するため、国では、今年の4月

月から携帯電話からの緊急通報に際し、発信者の位置を特定できる緊急通報位置情報システムをいくつかの消防本部で導入している。

このシステムを導入すれば、通報場所を速やかに特定し、迅速な出動を行うことができることから、全国の消防本部でも導入の輪が広がっている。
以上のことから、宮古地

区広域消防本部でも導入すべきではないか。

沼崎町長 宮古地区広域消防本部における指令台の機能として、携帯電話からの受信は、消防本部で宮古広域管内からの一括受信方式をとっているが、地区連動はされていない。今後、衛星利用測位システム機能が含まれる「発信位置情報通知システム」の設置については、検討課題として、関係機関・宮古地区広域消防本部と協議していきたい。



稲川勝憲議員

防災対策

災害時に井戸水の活用を

重要な水資源として調査・検討

質問 宮城県沖を震源とする地震は、2033年までに99%の確率で発生するとされており、地震や津波などの大規模災害時におけるライフラインの確保は、重要な課題であると考えます。

特に「水」の確保について、町内にある井戸水は飲料水として活用できなくても洗濯水などとしての利用

価値が高いと思われるので、災害時の備えとして、あらかじめ井戸の場所を調査するなど、検討する必要があります。

沼崎町長 町内の山田中区自主防災会では、災害時の生活用水として活用する目的で、10月下旬に地区内の「古井戸」に手押しポンプを取り付け、約40年ぶり

に復活させた。これをきっかけに町としても災害時の重要な水資源として、町内の井戸の状況を調査することにしました。当面は「所在場所」「使用の状況」「管理者」を把握し、災害時の活用の仕方については、他の活用例を参考にしながら検討していきたい。

町の考えを聞く



集中豪雨などで冠水が心配される町道サギの巣・妻の神線（織笠地区）

道路行政

町道サギの巣・妻の神線の整備 県事業「織笠水門工事」での整備に期待

質問 去る11月11日早朝、低気圧の接近による集中豪雨で「町道サギの巣・妻の神線」の道路（織笠駅から200m東へ行った付近）が冠水した。幸い、交通事故は発生しなかったが、車

両のすれ違うときに水しぶきが両方の車両のフロントガラスに飛び散り、ハンドルの操作を誤れば交通事故発生が懸念されるので、早急に改善すべきでは。

沼崎町長 質問の箇所は、

岩手県で現在施工中の織笠川三陸高潮対策事業（織笠水門）の計画区間であり、その計画によると右岸防潮堤を整備する際、町道は防潮堤を乗り越す計画とのことである。
完成は平成31年度予定とのことであり、当面は維持補修の中で対応したい。



山田中区自主防災会で約40年ぶりに復活させた古井戸（八幡町）



佐藤忠暉議員

合併問題

町民の幸せは合併にあるのでは

当面自立の方針で進めていく

質問 初当選以来、今日まで12年間議員活動の中で、これまで毎年必ずのように質問に出たのが次の3点であった。

- (1) 町立図書館建設について
- (2) 郷土資料館建設について
- (3) 学校給食の実施についてである。

町民はこれまで執行部から自信ある説明、雄弁詭弁を聞かされてきても、少しも幸せにつながることに気が付いたのではないかと、そこで、町民の幸せを一日でも早くかなえるために

は、宮古市との合併にあるのではないかと。今その時機にきていると思うがどうか。

沼崎町長 市町村合併については、合併特例法「旧法」下において議論を重ね、本町は当面自立との方針を前提として、第8次山田町総合発展計画を策定した。本年度は計画2年目の町づくりを進めているところである。現時点でこの方針を見直さなければならぬような大きな状況の変化はないと考える。

教育行政

小学校の統廃合を考えては

避けて通れない状況にある

質問 平成18年の出生数は131人であるというが、このような状況において、はたして小学校が9校必要なのか？と考える。

このことについて、平成14年12月定例会で取り上げたが、その時は、現段階では統廃合は考えていないと

いう答弁であった。

現在の少人数過ぎる学級が、はたして児童生徒のためになつているのであるか。ある程度の人数がいて人間関係が上手く回転すると思うが、統廃合を検討しては。

松尾教育長 平成14年12月

町の考えを聞く



山田北小学校の授業の様子

定例会から5年が経過し、少子高齢化の波は確実に進んでおり、その後も減少傾向である。また、複式学級を有する学校が増えることなどから、小学校の統廃合については、避けて通れない状況にあり、その方向で検討しなければならぬと考えている。



農協合併により肥育頭数が減少し今後の運営が心配される堆肥センター



三ヶ尻隆雄議員

産業振興

農協合併後の畜産振興

合併協議会へ強く要望

を講じるべきでは。

沼崎町長

質問 岩手宮古農協の合併に伴い畜産業は大変厳しく肥育頭数も減少していると聞く。畜産振興に力を入れていくべきだと思いが、次の点について伺う。

- ① 堆肥センター建設に係る経費など具体的内容は。
- ② 堆肥センター建設前に農協組合長との約束事は。
- ③ 畜産振興のため救済措置

沼崎町長

① 用地取得費1460万円 建設費4億6910万円 合計で4億8370万円 補助率は国50%、県10% 起債総額は2億780万円、10年返済で元利合計2億2067万円となる。

- ② 堆肥センター建設後の運

町の考えを聞く

環境行政

汚泥処理の解決方法

水を切って自己所有地内で処理を

営にあたつては、公設民営であること、建設後の運営は畜産農家の運営組織に任せ農協も積極的に

協力することなどである。③ 特に黒毛和種の肥育農家が厳しい状況であるが、今後とも肥育を望む農家については、新農協の新たな営農方針にその意向が反映され、本町畜産振興につながるよう合併協議会などに強く要望していきたい。

質問

下水道整備計画がない織笠上地区、豊間根全地区の生活雑排水の処理は大きな問題である。沈殿枡を設置している家庭もあるようだが、残る汚泥処理に大変苦慮していることから解決方法がないのか伺う。

沼崎町長

沈殿枡に残る汚泥処理について、現在まで2件の問い合わせがあり、各家庭から流れ出る排水にゴミなどの異物が流れ込んでろ材が目詰まりすることが汚泥堆積の大きな原因の

ようである。問い合わせには、汚泥の水を切つてから自己所有の土地内で処理するように指導している。

質問

合併浄化槽設置に対する補助枡と希望人数は。 **福土地域整備課長** 合併浄化槽の設置希望は、2年間で補助枡17基に対し35名の希望者があり、くじによる抽選で決定している。補助枡については、環境問題もあることから今後検討していきたい。



豊間根信議員

住民協働

住民協働の成果と今後の展開

積極的に協働の町づくり

質問 住民協働推進室設置後の住民協働の施策成果とその検証と今後の施策は。

沼崎町長 8団体へ約127万円の補助金を決定し、それぞれ事業を進めている。成果については、新しい制度であること、対象についても戸惑った点もあつたこと、年度途中であることから検証はしていない。

質問 NPO法人の自発的発生が望ましいが、伸び悩んでいる現状を踏まえ、今後育成していくための施策は。

沼崎町長 県の振興局単位で説明などを行っているので町広報などでもその都度

周知していく。法人の設立は住民の自律・自主的な意思や活動が基本であるが、住民からの設立相談があれば支援していく。

質問 待っていたのでは進展が望めないのでは。

横田総務課長 積極的に周知し、それぞれの理解度を深めながら協働の町づくりをしていかなければならないと考える。

質問 執行部・職員が意識を持って住民との協働を真剣に考えなければ住民の理解は得られないのでは。

横田総務課長 ご指摘のとおり努力していきたい。

情報化推進

「光通信網」豊間根・船越への整備

全域普及を目指し要望活動する

質問 光通信網の豊間根・船越地区への整備はどうなっているか。

沼崎町長 NTT東日本が整備しているが、採算ベースなどを考えると市街地の整備が優先となる。光ファイ



長林自治会による国道45号脇の花壇整備の様子（船越地区）

町の考えを聞く

ことを望んでいる。通信インフラ整備が進んでいないと企業誘致活動もマイナスではないか。

沼崎町長 町としても町内全域で利用できるよう今後も要望活動をしていく。

質問 地域で要望活動をすれば整備は早まるのか。

横田総務課長 今回の市街地への整備においても、商工会の協力もあり早まったと思うので可能性はあるかもしれない。また、今後の光回線利用・普及の進度によつて早まる可能性もあると思う。



木下志き子議員

県立病院

医師不足解消を

医師確保に努める

【質問】 県立山田病院の医師確保については、行政と町民が一体となり医師不足の解消を考えるべきだと思っております。院内には11科の診療科があるが8科は毎日診療していません。今後の取り組み方の姿勢を伺う。

沼崎町長 山田病院は、当町の地域総合病院として町民の救急救命及び健康管理に重要な役割を担っており、これまでも山田病院の診療体制が充実されるよう岩手県や岩手県医療局及び宮古病院に医師確保・応援診療の要請を行ってきました。本年度も9月14日の市町

村要望の中で、岩手県知事に対し直接要望書を提出している。また、宮古圏域における医療を確保するため、宮古圏域5市町村長で厚生労働省、岩手県及び岩手県医療局に対し、10月25日、26日に宮古病院循環器科の常勤医師の継続派遣要請を行ったところである。

医師不足は、病院だけの問題ではなく、救急医療のための医師確保は重要であると考えている。12月に山田病院で設置予定の「県立山田病院地域懇談会」の動向も注視しながら医師確保に努めていく。

施設活用

旧山田病院売買契約の予定は

早期売買を申し入れている

【質問】 旧山田病院跡地について2点伺う。

- ①跡地の売買契約はいつごろ成立の予定か。
- ②建物の耐震調査結果はいつごろ公表されるのか。

沼崎町長

町の考えを聞く



9月14日に山田病院の医師確保に関する要望などが県に対して行われました（長崎地区）

① 県医療局とのこれまでの協議では、「年度内に仮契約にこぎつけたい」との意向のようであるが、現在のところ医療局としての具体的な考え方が示されていない。町としては

② 9月時点での中間報告では、増築棟部分のコアの圧縮試験でコンクリート強度は2階の1本がわずかに下回っており、他はいずれも設計基準強度を上回り比較的良好品質を保っている。12月下旬に正式な判定結果が通知される見込みである。



議員 悦秀 又道

道路行政

山田IC付近の渋滞緩和・事故防止対策

関係機関に強く要望

質問 三陸縦貫自動車道「山田道路」インターチェンジ付近の交通渋滞の解消については、町民も早期解決

を望んでいる。「山田道路」が開通した5年前から数回一般質問をしてきた。町長は所管の県公安委員

会へ早急に改善するよう要望するとの答弁であったが、その後の状況はどのようになっているか。

沼崎町長 インターチェンジ付近の交通渋滞解消については、平成19年10月30日に岩手県公安委員会宛で宮古警察署に改善の要望書を提出した。その内容は、赤信号の際に大沢方面から町内に向かう南進車両を左折矢印信号により誘導してほしいということであり、警察からは現状や交通の実態を詳しく調査し検討したい



大沢方面から町内に向かう南進車両の渋滞緩和が期待される山田インターチェンジ付近の交差点

町の考えを聞く

質問 大沢漁港の津波・高潮対策は県営の海岸保全事業として、平成16年度から25年度までの10年計画で施工中である。近い将来高い確率で三陸沖を震源とする大地震による津波が心配されるので、次のことについて伺う。

沼崎町長 ①現在までの工事進捗状況。②今後の工事の見通し。

内田水産振興主幹 現在までの工事進捗状況では大変厳しい。県に対し早期完成されるよう強く要望していきたい。

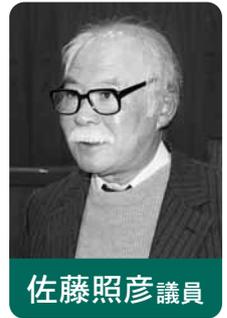
防災対策

防潮堤完成を急げ

県に早期完成を要望

との回答を得ている。**質問** 山田病院が開院して「山田道路」から町内に右折

する車両が増え、交通事故が心配されるが、どのような対策を考えているか。**五十嵐住民生活課長** 山田道路からの車両が多くなり右折する車両の交通事故防止についても、宮古警察署に要望していきたい。



佐藤照彦議員

水産振興

カキの出荷状況は

前年比54～77%

は年内の策定を目指している。

- 質問**
- ①地域営漁計画の策定は。
 - ②カキの出荷状況は。
 - ③秋サケ漁の実績と回帰率向上の取り組みは。
 - ④アワビ、ウニ増殖の見通しと密漁対策は。
 - ⑤資源と大型トロールの影響を調査し、必要な規制を国・県に要請を。

- ②10月までの金額で前年比54～77%となっており、ノロウイルス風評被害の影響が残っている。
- ③11月末で山田市場は重量で133%、金額で132%、船越市場は重量金額とも77%である。
- ④アワビは昨年28・8tと前年比247%に増加した。今年11月は前年を上

回っている。ウニは天然資源が豊富であり、漁獲による間引きが重要である。密漁対策は重要であり、県は漁業調整規則を改正し、罰則強化を検討している。

⑤町は沖合底引き網漁業と釣り漁業者が共存できるよう県水産技術センターに漁具改良などの研究を要望している。



カキの出荷に備え船上で作業する様子（山田湾）

県立病院

医師確保の見通しは

引き続き国・県に要請

- 質問**
- ①県立山田病院の医師確保の見通しは。
 - ②旧山田病院の跡地利用についての県医療局との話し合い状況、耐震調査状況は。

- 沼崎町長**
- ③本年の出生数の見通しは。新年度の子育て支援策として考えていることは。

- ①医師確保は難しい状況である。今までも町独自で要請しているが、今後さらに町村会などを通じて、国・県に要請していく。
- ②町は当初、更地での買入れから増築棟部分の利活用も検討したいとして、耐震調査の承諾を得て診断を委託した。12月下旬に判定結果が通知される見込みである。その結果を基に、活用の方向が定まれば、正式に増築棟の活用について申し入れたい。
- ③本年の出生数は120名を見込んでいる。新年度は自園型の病児・病後児保育事業の実施を検討している。

町の考えを聞く



今後の利活用方法について医療局との話し合いと耐震判定結果が待たれる「旧山田病院」

勤務評価で職員の適正な評価を

職員の資質向上に努める



阿部幸一議員

質問 勤務評価が最低な職員には、退職勧奨をしてはどうか。

また、分限免職も検討してはどうか。

沼崎町長 勤務評価制度の目的は、職員の資質の向上や適正な人事管理の指針とするためであるが、現在試行中であり評価項目の内容や方法を検討しているところである。従って、評価の具体的な活用については、勤務評価を本格的に実施する中で検討していく予定である。

分限処分については、地

方公務員法第27条、28条に規定されているのでそれに基づいて対応することとなる。

質問 どのような方法で検討しているか。

横田総務課長 試行期間で2年目に入っている。評価の内容は、勤務態度あるいは能力の評価などである。それぞれに評価項目があるが、課によって職種も違い、勤続年数・経験も異なることから、評価の基準をどこにおくかということに苦慮している状況である。

水産振興

補助を受けている漁協の役員報酬は 1漁協が報酬を出している

質問 町では漁協などに補助金を出しているが、補助金を受けている組合の役員は報酬がないと理解してよいか。

沼崎町長 現在、町が経営安定のために出している補

町の考えを聞く



医療給付を担当する職員の様子
(住民生活課医療給付担当)

無報酬、財務改善の1漁協が報酬を出している。

質問 財務改善するために町として補助を出しているが、町民の税金であること考えなければならぬ。漁協職員の給料を減らしているようだが、そのような状況でトップが報酬をもらうのはどうか。

内田水産振興主幹 本日このような質問があったということは漁協の方にも伝えたい。

助は、町内3漁協の財務改善に対する補助と、山田漁連の運営に対する補助がある。補助金を受けている組合の平成18年度役員報酬は、財務改善の補助を受け入れている2漁協と山田漁連が

19年の所管事務調査が終了

先進地視察でまちづくり学ぶ

議会には、総務、教育民生、産業建設の3常任委員会があり、毎年町の事務・調査（所管事務調査）を実施し提言活動を行っています。このほど19年の調査が終了しましたので、ここでは先進地に向いての町外調査の概要についてお伝えします。



財政の現状と運営、医療と健康について説明を受ける総務常任委員と教育民生常任委員（山形県河北町）

総務

財政運営と行政改革推進を調査

総務常任委員会は「財政の現状と運営」と「行政改革の推進」について、調査を行いました。

「財政の現状と運営」について

河北町の一般会計の状況は、本年度の見込みを含め、実質単年度収支が3年連続で1億円を超える赤字で、同年度には1億6000万円程度の財政調整基金の充当もあり、この事態を重く受け止め、健全財政を堅持するための一層の努力をしたいと思います。

朝日町も平成18年度は実質単年度収支の赤字が1億円を超え、税収入が少なく約50%の地方交付税に依存する町は「三位一体の改革」などの国の方針に左右され、厳しい財政状況の中で、地方債の縮減など健全財政に向けて努力する強い姿勢を感じました。

「行政改革の推進」について

河北町では、毎年職員を採用することの基本方針を継続し、各年代の均衡と定数適正化を進めています。住民協働の推進では、事

感想

山形県の同郡の町間で、面積の大小や平地の割合、過疎と都市周辺部などの条件による地域格差の縮図を見たような気がしました。かといって河北町が必ずしも磐石の財政状況とも思われず、いろいろな面で対照的な両町から、現在わが町が抱える課題への取り組み方について多くのことを学んだ研修でした。

教育民生

医療と健康の取り組みを調査

教育民生常任委員会は、「町民の医療と健康」「学校給食」をテーマに調査を行いました。

朝日町も平成18年度から調理業務と運搬業務を民間に委託しているとのこと。

河北町の県立河北病院では、開業医が平日午後7時から10時まで救急診療に協力することにより、宿直医の負担が減り、救急患者への診療が充実しているということです。学校給食センターについては、幼稚園2園（おかず給食）、小学校6校（完全給食）、中学校1校（補食給食）に給食を提供し

朝日町の町立朝日病院では、医師確保のため大病院では経験できない研修プログラムを用意し、積極的に研修医を受け入れています。地域医療の大切さ、素晴らしさを感じてもらい、将来ひとりでも多くの医師に勤務してもらえよう努力しているとのこと。給食については、小学校4校と分校1校で完全給食、中学

調査を基に要望

各常任委員会では、平成19年に行った所管事務調査の結果を基にそれぞれ町政への要望事項をまとめ12月7日、町長へ提出しました。主なものを抜粋して紹介します。

■総務常任委員会

- ①津波災害などから磯漁業従事者及び海上作業員を守るため、防災行政無線の機器整備や漁業関係者と関係機関との協議の場を設定し、安全対策をより強化すること。
- ②国の財政の黒字化の方針から、今後においても地方交付税の減額は避けられない状況のようである。引き続き国や県などの情報を的確に把握し、健全な財政運営に努めること。
- ③町税などの滞納解消にあたり、滞納繰越分については内容を十分調査し、体制や徴収事務処理などを工夫しながら徴収率向上に努めること。
- ④行政区や学区など地域の実情を踏まえた消防団の区域の調整に努めること。

■教育民生常任委員会

- ①介護保険の現状と課題について、介護保険施設入所待機者の解消を図るため、小規模多機能型居宅介護施設の開設を支援するなど、介護サービスの充実に努めること。
- ②国民健康保険事業の運営については、滞納者の実態をより詳しく分析した上で、できるだけ資格証明書を発行しないよう努力すること。
- ③環境、廃棄物処理、リサイクルについては、環境基本計画の中で町としての努力目標を事業所や住民に対して、具体的にわかりやすい形で示すこと。
- ④中高連携を成功させるため、地域全体で山田高校を支えていくことが大事であり生徒たちの頑張りや町民に伝わるように積極的な広報活動をしてほしい。

■産業建設常任委員会

- ①柳沢北浜地区土地区画整理事業の見直しについては、地区住民に対し、十分理解を得られるよう説明することとし、町民全体の福祉の向上に支障がないよう配慮すること。
- ②町発注の工事入札に際しては、地元業者の活用・育成の観点に立ち、地元業者を優先的に指名するようにしてほしい。
- ③カキ殻の有効活用（堆肥としての活用など）を図るため、産・学・官・民が連携して研究・開発を行うなどの取り組みを進めてほしい。
- ④産業振興については、町の活性化を図るため、観光客を積極的に呼び込むための観光イベントを考えてほしい。

産業建設

地域資源を活用した観光の取り組みを調査

産業建設常任委員会（山崎幸男委員長ほか5人参加）の町外調査は、10月22日と23日に行われ、「地域資源を活用した観光の取り組み」「企業誘致などに対する取り組み状況」をテーマに宮城県石巻市を、「イベント開催時における市への波及

効果」をテーマに陸前高田市の県立高田松原野外活動センターを訪ねました。●宮城県石巻市 宮城県石巻市（人口16万7千人）は、平成17年4月に1市6町による合併により、新たな観光を展開するため、「新生石巻市・観光

校で委託による補食給食を実施しています。今後、業務の見直しを図るとのことです。 両町での研修を終え、医師不足が深刻化する中、住民の医療を確保するために、地域の医療機関が連携を図ることが重要であると感じました。

戦略プラン」を作成し、合併により豊富となった自然・食材・施設などを上手く連携させ新たな観光に取り組んでいます。中心市街地の空洞化が進む中で、活性化対策として「石ノ森萬画館」を建設したが駐車場は設けず、市街地にある駐車場を活用し探索させることで活性化を図るなど、ユニークな取り組みをしていました。

企業誘致対策については、女川原発が近いことから他の地域よりも充実した助成内容であっても、地方経済の低迷で企業進出が少なく厳しい状況のようでした。本町の経済を活性化するためには、地域資源を活用しながら他の市町村にない取り組みをしていかなければならないと感じました。

●岩手県立高田松原野外活動センター（陸前高田市） 岩手県立高田松原野外活動センターは、平成4年に開所し16年目を迎え、利用者は累計で114万人となつている。市への波及効果の調査については、公の施設であり具体的な数値はつかんでいないとのことですが、宿泊棟も備えたスポーツ施設は県内になく、高校の合宿や市・県が主催する大会などが開催されること大きな波及効果であるとのことでした。本町にも青

少年の家があることから、一緒にいってイベントを開催するなどして、活性化につなげていかなければならないと感じました。



イベント波及効果について説明を受ける産業建設常任委員

明日の山田を担う

飛び出せ
青春^②

山田高校吹奏楽部



部長
佐々木舞子さん

—目標(夢)は—

コンクールだけではなく訪問演奏にも積極的に取り組んでいき、地域の人から愛される吹奏楽部にすることです。また、部員一人ひとりが技術を向上させ、去年果たせなかった東日本大会出場を目標に全員の心をひとつにして、人の心に響く演奏を目指してがんばりたいです。

—山田の未来に望むことは—
いま以上に音楽が溢れる町



目指せ全国大会！山田高校吹奏楽部

であってほしいです。吹奏楽や合唱など子供からお年寄りまで音楽を楽しめ、遠くからお客さんが聴きにきて、明るい気持ちになる町になってほしいです。

—山田の好きなところは—
きれいな山と海に囲まれて大好きな音楽が楽しめるところです。この素晴らしい環境で音楽をしているととても心が癒やされます。春は桜を…夏は新緑を…秋は紅葉を…冬は雪景色を…いろいろな四季を楽しみながら音楽が奏でられるこの町が大好きです。

議員出欠表

◎病欠入院 □公務欠席
△遅刻早退 ○自己都合

| 月日 | 本会議種別 | 欠席者等氏名 |
|-------|--------|---------|
| 12月5日 | 第4回定例会 | ○佐々木良一郎 |
| 12月6日 | " | ○佐々木良一郎 |
| 12月7日 | " | 欠席者等なし |

明日の山田が見えてくる

皆さんで議会を傍聴しましょう。

平成20年第1回定例会は、2月下旬に開会の予定です。

あ
と
が
き

▼新年明けましておめでとうございませう。毎年、今年こそはと思いを寄せているのは私だけではないと思えますが、皆さんにとって実りある「良い年」であることを願うばかりです▼「良い年」であるよう願っているながらも、昨年同様原油の高騰に歯止めがかからず、灯油・ガソリンなどの価格はどこまで値上がりすれば気がすむのかと言いたくなる状況。これから冬本番を迎える北国にとって、暖をとるための灯油の高騰は家計に大きく響きます。新年早々日用品などの値上がりで我々の日常生活をさらに圧迫すること。原油の高騰に歯止めがかかることが一番温かさを感じる瞬間かもしれません▼昨年を漢字一字で表すと「偽」であるとのこと。今年には皆さんと町にとって偽りのない「幸」多き年でありませうように…合掌 (小林)

議会広報編集特別委員会

- 議長 昆 生 輝
副議長 黒 利 一
委員 小 黒 一 利
委員 豊 田 根 一 利
委員 山 崎 泰 昌
委員 稲 崎 泰 昌